

衛星データ活用アワード2024

コンテスト概要

衛星データ活用アワードは、「NEDO懸賞金活用型プログラム」“NEDO Challenge, Satellite Data for Green Earth”と連携した衛星データ活用プログラムです。

本プログラムは協賛企業の協力により実行委員会を組成し、「NEDO懸賞金活用型プログラム」と独立したコンテストを実施します。宇宙業界関係者に留まらず、事業化を目指すベンチャー企業、個人、学生、異業種等から、幅広く応募を募り、グリーン分野の課題解決につながるビジネスアイデアを募集します。

応募テーマ

①協賛企業テーマ

宇宙ネットワークを活用した豊かで住みやすい未来を創造するアイデアを募集します。

(NTTコミュニケーションズ株式会社)

*詳細は応募要項をご覧ください。

②共通テーマ

テーマ1：カーボンクレジット（グリーン・ブルーカーボン等）

- ・森林、農地、水域、海洋等を対象にした、MRV（測定・報告・検証）等の観点から、カーボンクレジットの品質や信頼を高めるもの
- ・カーボンクレジットの創出・流通を促す貢献につながる、森林、農地、水域、海洋の、より適切かつ効率的な維持管理の実現等、業界・個社の抱える課題を解決するもの

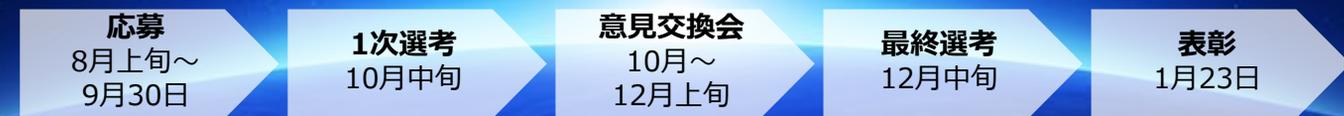
テーマ2：エネルギーマネジメント（風力・太陽光等）

- ・カーボンニュートラルの実現にむけて、適地探索、発電電力量予測、需要予測等の観点から、再生可能エネルギーの普及促進に貢献するもの
- ・関係する事業者・行政等における意思決定の支援や、点検・保守等における業務の効率化といった、業界・個社の抱える課題解決に貢献するもの

テーマ3：気候変動・環境レジリエンス（火災・水害・生物多様性等）

- ・気候変動に伴う災害対応や生物多様性保護といった、激甚化する風水害に対する被害軽減や、火山・林野火災等の早期検知等の環境レジリエンスの強化に資するもの
- ・生物多様性の維持管理及び回復をはじめとする自然資本の回復に関する課題解決に貢献するもの
- ・関係する事業者・行政等における意思決定の支援や業務の効率化といった、業界・個社の抱える課題解決に貢献するもの

応募と選考の流れ



賞金

プラチナ賞
300万円

応募資格

日本国内の個人又はグループとします。

* 企業や大学等への所属の有無は問いません

* 未成年の方は、成年の方とのグループでの参加をお願いします。

運営事務局

WEBページ： https://ssil.tech/satellite_data_award_2024.html

問い合わせ先： satellite_data_award_2024@ssil.jp

協賛企業



NTTコミュニケーションズ株式会社